

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	市立豊中病院
倫理委員会承認日	平成29/02/22
研究期間	平成30/03/31 まで
研究の名称	ERCP関連偶発症に関する多施設共同前向き観察研究
研究対象	初めて内視鏡的逆行性胆膵管造影検査 (endoscopic retrograde cholangio-pancreatography: ERCP)を施行する患者
対象材料	診療記録
対象期間	平成29年4月～平成30年3月
研究の目的意義	前向きの多施設共同データベースを構築し、胆道ERCPに関する偶発症、特にPEPに関する複数の臨床課題を検討すること。具体的には、①胆道ERCPにおける偶発症の現状を把握すること、②膵管造影や膵管へのGW挿入とPEPの関連を明らかにすること、③胆管深部挿管、乳頭処置とPEPの関連を明らかにすること、④実臨床に即してリスク因子をより明確に抽出すること、⑤リスク因子を基に患者毎のPEPの発症リスクを予測するモデルを開発すること、⑥膵管ドレナージ等の予防的処置の適応と方法、有効性について検討すること。
方法	多施設共同前向きコホート研究(観察研究)
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理する。研究結果から個人が特定されることはない。
問い合わせ先	市立豊中病院 消化器内科 医長 松原 徳周 TEL 06-6843-0101